



東日本大震災（2011年）後に再建された気仙沼市の耐津波構造タンク（株式会社気仙沼商会 気仙沼油槽所）

“貯める”で 拓く

2011年の東日本大震災。
津波被害と火災という現実を前に、
求められたのは“本当に守れるタンク”でした。

その教訓を力に変え、津波と漂流物の衝撃に耐える
耐津波構造タンクを開発しました。

石井鐵工所は、
災害に強いインフラで地域の未来を拓きます。

タンクひとすじ126年 サステナブルな世界を実現する



株式会社 石井鐵工所